

シラバス情報照会 照会画面

条件指定画面 結果一覧画面 照会画面

シラバス情報

授業情報

授業コード	4151300000	開講キャンパス	五橋
授業開講年度	2023年度		
科目コード	5102129920	科目分類	専門科目
科目名称	原典講読 B		
科目英字名称	Reading of Original Texts B		
単位数	1.0		
履修期	後期授業	抽選対象	対象外
代表教員番号	8710925	シラバス投稿状況	投稿完了
担当者	門間 俊明		
テーマ	ドイツの歴史・文化を概観する		
講義内容	ドイツの歴史と文化に関わるドイツ語のテキスト読解を通じて、ドイツの文化理解に欠かせない基本的な知識の獲得を目指します。一つのトピックを読了するには、それにまつわる通時的、共時的な背景理解が必要ですが、そうした情報の収集、整理もこの授業の大きな部分を占めています。		
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 比較的高度なドイツ語の文章を読みこなすことができるようになる。 ・ ドイツの歴史と文化に関わる基本的な問題点を説明することができるようになる。 		
授業計画 第1回	<p>【事前学修】シラバスをよく読んでおいて下さい。</p> <p>【授業内容】オリエンテーション（授業計画、授業内容の説明）</p> <p>【事後学修】オリエンテーションの内容を振り返り、その内容把握に努めて下さい。</p>		
授業計画 第2回	<p>【事前学修】十分に時間をとって丁寧に下調べをしてきて下さい。</p> <p>【授業内容】「漫画家Wilhelm Busch」読解1</p> <p>【事後学修】授業内容を振り返り、語彙や構文の理解に努めて下さい。また5回目の授業の発表に備えて、文献を調べたり情報を集めていってください。</p>		
授業計画 第3回	<p>【事前学修】十分に時間をとって丁寧に下調べをしてきて下さい。</p> <p>【授業内容】「漫画家Wilhelm Busch」読解2</p> <p>【事後学修】授業内容を振り返り、語彙や構文の理解に努めて下さい。また5回目の授業の発表に備えて、文献を調べたり情報を集めていってください。</p>		
授業計画 第4回	<p>【事前学修】十分に時間をとって丁寧に下調べをしてきて下さい。</p> <p>【授業内容】「漫画家Wilhelm Busch」読解3</p> <p>【事後学修】授業内容を振り返り、語彙や構文の理解に努めて下さい。また5回目の授業の発表に備えて、文献を調べたり情報を集めていってください。</p>		
授業計画 第5回	<p>【事前学修】口頭発表できるよう、事前にきちんと準備してきてください。</p> <p>【授業内容】上記テキスト「漫画家Wilhelm Busch」に関わる基本事項（ドイツの絵本・漫画の文化、HumorとIronie、19世紀のドイツ文学など）を整理して発表してもらいます。</p> <p>【事後学修】自分以外の発表者の内容をまとめ、ポイントを整理しておいて下さい。</p>		
授業計画 第6回	<p>【事前学修】十分に時間をとって丁寧に下調べをしてきて下さい。</p> <p>【授業内容】「Beethoven先進性」読解1</p> <p>【事後学修】授業内容を振り返り、語彙や構文の理解に努めて下さい。また9回目の授業の発表に備えて、文献を調べたり情報を集めていってください。</p>		
授業計画 第7回	<p>【事前学修】十分に時間をとって丁寧に下調べをしてきて下さい。</p> <p>【授業内容】「Beethoven先進性」読解2</p> <p>【事後学修】授業内容を振り返り、語彙や構文の理解に努めて下さい。また9回目の授業の発表に備えて、文献を調べたり情報を集めていってください。</p>		
授業計画 第8回	<p>【事前学修】十分に時間をとって丁寧に下調べをしてきて下さい。</p> <p>【授業内容】「Beethoven先進性」読解3</p>		

	【事後学修】授業内容を振り返り、語彙や構文の理解に努めて下さい。また9回目の授業の発表に備えて、文献を調べたり情報を集めていってください。
授業計画 第9回	【事前学修】口頭発表できるよう、事前にきちんと準備してきてください。 【授業内容】上記テキスト「Beethoven先進性」に関わる基本事項（ドイツのクラシック音楽、ベートーベンの音楽の特性や現代の音楽に対する影響など）を整理して発表してもらいます。 【事後学修】自分以外の発表者の内容をまとめ、ポイントを整理しておいて下さい。
授業計画 第10回	【事前学修】十分に時間をとって丁寧に下調べをしてきて下さい。 【授業内容】「ブンデスリーガ成功史」読解1 【事後学修】授業内容を振り返り、語彙や構文の理解に努めて下さい。また14回目の授業の発表に備えて、文献を調べたり情報を集めていってください。
授業計画 第11回	【事前学修】十分に時間をとって丁寧に下調べをしてきて下さい。 【授業内容】「ブンデスリーガ成功史」読解2 【事後学修】授業内容を振り返り、語彙や構文の理解に努めて下さい。また14回目の授業の発表に備えて、文献を調べたり情報を集めていってください。
授業計画 第12回	【事前学修】十分に時間をとって丁寧に下調べをしてきて下さい。 【授業内容】「ブンデスリーガ成功史」読解3 【事後学修】授業内容を振り返り、語彙や構文の理解に努めて下さい。また14回目の授業の発表に備えて、文献を調べたり情報を集めていってください。
授業計画 第13回	【事前学修】十分に時間をとって丁寧に下調べをしてきて下さい。 【授業内容】「ブンデスリーガ成功史」読解4 【事後学修】授業内容を振り返り、語彙や構文の理解に努めて下さい。また14回目の授業の発表に備えて、文献を調べたり情報を集めていってください。
授業計画 第14回	【事前学修】口頭発表できるよう、事前にきちんと準備してきてください。 【授業内容】上記テキスト「ブンデスリーガ成功史」に関わる基本事項（ドイツのスポーツ文化、ブンデスリーガとJリーグ等）を整理して発表してもらいます。 【事後学修】自分以外の発表者の内容をまとめ、ポイントを整理しておいて下さい。
授業計画 第15回	【事前学修】授業全体を振り返って、分かったこと、分からなかったことを再確認しておきましょう。 【授業内容】全体のまとめ 【事後学修】授業全体で、自分の理解の及ばない分野を把握し、その分野の知識を補っておいてください。
授業計画 第16回	
授業計画 第17回	
授業計画 第18回	
授業計画 第19回	
授業計画 第20回	
授業計画 第21回	
授業計画 第22回	
授業計画 第23回	
授業計画 第24回	
授業計画 第25回	
授業計画 第26回	
授業計画	

第27回	
授業計画 第28回	
授業計画 第29回	
授業計画 第30回	
成績評価方法	観点ごとの配点を授業時にプリントにて明示する。
学修に必要な準備	新聞やインターネットを通じて、常にドイツへの関心を高めておいてください。2年時よりも早いスピードで読んでいきますので、予習、復習は時間をかけて丁寧に。
関連して受講することが望ましい科目	原典購読（ドイツ語）、ドイツ語コミュニケーションIII
テキスト	こちらが準備します。
参考文献	適宜授業の際に指示します。
履修上の注意	オフィスアワー等については、開講時に指示します。
カリキュラム中での位置付け及び教育目標との関連	【科目ナンバリング】 Z1-610-18-3C-3, Z0-610-18-3C-3
添付ファイル1	説明1
添付ファイル2	説明2
添付ファイル3	説明3
添付ファイル4	説明4
添付ファイル5	説明5
関連URL1	
関連URL2	
関連URL3	

教室情報

項番	履修年度	開講期	曜時	使用開講期	教室
----	------	-----	----	-------	----

カリキュラム情報

項番	学生区分	所属区分	学部	学科	専攻・コース	適用入学年度
1	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科		2015年度～2016年度
2	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科		2015年度～2018年度
3	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科		2017年度～2018年度
4	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科		2019年度～2019年度
5	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科		2019年度～2100年度
6	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科		2020年度～2100年度
7	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	ドイツ語コース	2015年度～2016年度
8	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	ドイツ語コース	2015年度～2018年度
9	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	ドイツ語コース	2017年度～2018年度
10	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	ドイツ語コース	2019年度～2019年度
11	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	ドイツ語コース	2019年度～2100年度
12	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	ドイツ語コース	2020年度～2100年度
13	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	フランス語コース	2015年度～2016年度
14	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	フランス語コース	2015年度～2018年度
15	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	フランス語コース	2017年度～2018年度
16	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	フランス語コース	2019年度～2019年度
17	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	フランス語コース	2019年度～2100年度

18	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	フランス語コース	2020年度～2100年度
19	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	中国語コース	2015年度～2016年度
20	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	中国語コース	2015年度～2018年度
21	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	中国語コース	2017年度～2018年度
22	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	中国語コース	2019年度～2019年度
23	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	中国語コース	2019年度～2100年度
24	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	中国語コース	2020年度～2100年度
25	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	韓国・朝鮮語コース	2015年度～2016年度
26	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	韓国・朝鮮語コース	2015年度～2018年度
27	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	韓国・朝鮮語コース	2017年度～2018年度
28	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	韓国・朝鮮語コース	2019年度～2019年度
29	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	韓国・朝鮮語コース	2019年度～2100年度
30	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	韓国・朝鮮語コース	2020年度～2100年度

戻る(X)